

平成19年9月21日



【プレスリリース】

横河電機中国現地法人に日中合同 ISO/IEC17025 認定証授与式

独立行政法人製品評価技術基盤機構

独立行政法人製品評価技術基盤機構 [本部：東京都渋谷区、理事長：御園生誠、略称：NITE] 認定センター[IAJapan 所長：瀬田勝男 以下、IAJapan] は、横河電機の100%出資関連会社である上海横河国際貿易有限公司 [本社：中国上海市 董事總經理：梶 賢治 以下、上海横河国際貿易] に対して、中国合格評定国家認可委員会 [China National Accreditation Service for Conformity Assessment：CNAS 秘書長：肖建華 以下、CNAS] と合同審査を実施した結果、オシロスコープ及びデジタルマルチメータについての ISO/IEC17025:2005¹ 認定校正事業者として、9月20日北京にて合同認定証授与式を行いました。

中国には多くの日本企業が進出し、生産活動を行っていますが、中国国内で計量器具を販売する場合と輸出品とについて、それぞれ中国及び日本の認定機関が認定した校正事業者の発行する校正証明書をユーザ側が要求することがあり、中国国内の校正事業者は日中両国の認定を取得するという重複した手続きが必要でした。

IAJapan と CNAS とでは、本問題に対応するため、今回初めての試みとして、両国認定機関による合同審査チームを組織し、同時に審査を行うことで、重複した審査を省くと共に、同じ水準での審査を実現しました。また、既に両国認定機関とも ILAC 及び APLAC^{*3} の国際相互承認に署名し、自国の強制定法規等での相手国側の認定利用を促進する義務を負っておりますが、今回の合同審査は両認定機関の相互信頼を更に深めることとなり、将来的な両国規制当局等による活用促進効果が期待されます。

さらに、上海横河国際貿易は、中国国内に所在する日本企業の中でオシロスコープ及びデジタルマルチメータでの IAJapan の ASNITE² 認定を取得した初めての事例であり、ISO/IEC17025 に基づく校正機関認定制度の中で、オシロスコープの認定は、我が国ではまだ数少ない事例です。今後、上海横河国際貿易からは、取得した認定資格に基づき、中国に進出した日本企業のみならず、中国全土に展開するすべての企業に対して、参照標準を基にしたオシロスコープ及びデジタルマルチメータの校正サービスが提供されることとなり、日中両国の企業の発展に貢献するものであります。

1 ISO/IEC17025

ISO/IEC 17025(JIS Q 17025)は、試験所・校正機関が特定の試験・校正を実施する能力について認定を受けようとする場合の一般要求事項を規定したもの

2 ASNITE と校正サービス

ASNITE 校正事業者認定プログラム(ASNITE 校正)は、IAJapan から提供されるISO/IEC17025 に則った試験所・校正機関認定制度のひとつです。認定を取得した範囲内の校正サービスで、認定シンボル付き校正証明書を発行することが可能になります。

3 ILAC : International Laboratory Accreditation Cooperation

(国際試験所認定協力機構：英国、ドイツ、フランス、APLAC 加盟機関等45カ国・経済圏の57機関が相互承認に参加)

APLAC : Asia Pacific Laboratory Accreditation Cooperation

(アジア太平洋試験所認定協力機構：米国、日本、中国、韓国、タイ、カナダ等17カ国・経済圏の26機関が相互承認に参加)

背景

中国には多くの日本企業が進出し、生産活動を行っていますが、品質の原点となる計測標準について、輸出品に関しては日本の標準とのトレーサビリティを望む声が多くあります。同時に中国で計量器具を生産販売する場合は「製造計量器具許可証」取得のための中国国家標準によるトレーサビリティが要求されます。そのために中国の認定機関で認定された校正事業者が発行する校正証明書しか有効性を発揮しません。この問題を解決するため、横河電機は両国の認定機関での認定を取得せざるを得ませんでした。今回初めての試みとして認定のための現地審査では日中両認定機関が組織した合同審査チームでの審査が実施されました。これによって重複した審査が省けると同時に、両認定機関の相互乗入れにより同じ水準での審査が実現され、相互の信頼性を深めることで、認定を受けた校正証明書の相互受入への効果が期待されます。

以上

本件に関するお問い合わせ先：

独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター

計画課 広報グループ(担当：村田浩美)

〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10

TEL：03-3481-1948 FAX：03-3481-1937